

Ⅱ－４．第２９回講演会

青少年健全育成に関する講演会を、講師に養老孟司氏（東京大学名誉教授）を迎え、「生きる力」と題して開催しました。講演の案内は県・市の教育委員会やPTAへ行い、また新聞紙上を通じて広く聴講希望者を募りました。

当日は1,350人の聴講者を迎え、盛会のうちに終えることができました。

講師からは、「子どもには、やってみなくてはわからないことは、多少危険でもやらせてみる必要があるのでは」といった、子どもたちの日々の「生きる力」や、名著『夜と霧』に触れ、「アウシュビッツ収容所でただ一人生き残った فرانクルは、偶然が何度も重なったように述べているが、実は、最後の最後まで生きようともがいた、生きる意志・生きることへの執着の結果です」と、人として生きることの本質的な意味を問いかける「生きる力」まで、豊富な事例を交えて話されました。

講演後のアンケートでは、「ユーモアを交えた豊富な話題で、非常に楽しく学ばせていただきました」「生き方に迷いが出てきている自分にアドバイスを貰った気がする」といった多くの感想をいただき、聴講された方々には大いに満足していただけたものと察しています。

講演会の概要は、次のとおりです。

- (1) 講 師： 養老 孟司氏（東京大学名誉教授）
- (2) 演 題： 「生きる力」
- (3) 開 催 日： 2010年11月17日(水)
- (4) 開催場所： 広島国際会議場 フェニックスホール
- (5) 聴講者数： 1,350名